

◆2024年7月の新刊

日本キリスト教団出版局

平和聖日の備えに最適。あのナウエンが平和について語る！

ナウエン・セレクション 《第6回配本》

平和の種をまく 祈り、抵抗、 共同体

ヘンリ・ナウエン 著

1932年、オランダ生まれ。1957年、カトリック司祭に叙階される。心理学を学んだ後、イエール大学、ハーバード大学で教鞭を執り、執筆活動を行う。1986年、カナダのラルシュ共同体に移住、ハンディキャップを持つ人々と生活を共にする。1996年、心臓発作により死去。

わたなべじゅんこ

渡辺順子 訳 翻訳家

とくだまこと

徳田信 解説 フェリス女学院大学教員

「平和をつくる者とならずにキリスト者でいることなど、誰にもできない」とナウエンは言う。今こそ私たちは、イエス・キリストに従う者として、「恐れの家」を出て「愛と平和の家」へと歩みだそう。20世紀を代表する霊的指導者ナウエンが、平和のつくり方を論じる注目の書。

四六判・並製・192頁・定価2,420円（本体2,200円＋税）

ISBN978-4-8184-1170-8 C0016



シリーズ
好評発売中

『今日のパン、明日の糧 暮らしにいのちを吹きこむ366のことば』 定価2,640円 『アダム 神の愛する子』 定価2,200円
『死を友として生きる 「最大の贈り物」 & 「鏡の向こう」』 定価2,420円 『傷ついた癒やし人 新版』 定価1,980円
『老い 人生の完成へ』 ウォルター・ガフニー共著 定価1,980円